

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	産業建設常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 田中
日 時	令和6年11月19日(火曜日)	開 議	午後 1 時 30 分
		閉 議	午後 2 時 35 分
出席委員	◎林、○片山、法貴、山木、小川、齊藤、木村		
出席理事者	【まちづくり推進部】清水全国都市緑化フェア担当部長 [都市計画課] 田中課長 [都市整備課] 小西課長、大西副課長 [全国都市緑化フェア推進課] 玉井課長		
出席事務局	吉田局長、数井次長、小野議事調査係長、田中主事		
傍聴者	一般2名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

13:30

1 開議（林委員長あいさつ）

[事務局日程説明]

2 行政報告

[まちづくり推進部入室]

[まちづくり推進部全国都市緑化フェア担当部長あいさつ]

(1) 全国都市緑化フェア in 京都丹波基本計画（案）について

[全国都市緑化フェア推進課長 説明]

13:50

[質疑]

<山木委員>

全国都市緑化フェアの開始時期が9月であることから、準備期間は夏場になると予想されるが、植えられる品種や植物の管理についてどのような対策をとるのか。

<全国都市緑化フェア推進課長>

夏の暑い時期に植物を調達しなければならず、台風等災害のリスクも加味し、早々に着手していく必要があると考えている。現在、専門家の方に京都丹波地域の気候に合った植栽をどのように調達していけばよいのか相談しているところであり、今後アドバイスを受けて準備に当たる。

<山木委員>

コンテストについて、昨年開催された仙台市ではインターロッキングの上に作品を準備されており、撤収作業が課題であると感じた。造った出展作品を何らかの形で残すことは考えているのか。

<全国都市緑化フェア推進課長>

これまで開催された例を見ても、どの自治体も撤去が基本となっている。公園での管理面や安全面も考慮し、できるだけ廃棄などがないように心掛ける。

<法貴委員>

亀岡運動公園で開催するにあたっては、夢コスモス園との連携がポイントになると考えている。今年は、猛暑で開花が遅れて苦労されたが、そのあたりの情報共有はしているのか。

<全国都市緑化フェア推進課長>

今年の夢コスモス園の開催については、10月1日に開花できるように産業観光部長を通じてお願いしていた。来年以降も、夢コスモス園プロジェクト実行委員会と連携し、開園までにコスモスを咲かせ、また、コスモス以外の花も取り扱い、来園された方が楽しんでいただけるよう準備していく。

<法貴委員>

事業費について、2市1町の出資比率は。

<全国都市緑化フェア推進課長>

令和2年実施の国勢調査の人口割合で決めており、亀岡市が65.9%、南丹市が24.2%、京丹波町が9.9%である。

<木村委員>

JR西日本との交渉状況は。

<全国都市緑化フェア推進課長>

今年の11月6日に、「全国都市緑化フェア in 京都丹波」の取組を進める協議会として、2市1町の首長で西脇京都府知事に人的及び財政的な支援要望を行っており、減便された路線の復便や、交通系ICカードが使えない区域を使用可能にすることなどについて、引き続き京都府とともにJR西日本に対し要望していく。

<木村委員>

資料22ページで協働企画として「古いバスで各拠点を巡る」とあるが、たくさんの人を乗せて走るとなると、ブレーキなど安全面が心配である。事故のないよう対策していただきたい。また、京都・亀岡保津川公園及び周辺について、アユモドキとの共生を考慮した整備を行っていただきたいが、現状の計画は。

<都市整備課長>

曾我谷川に隣接する湿地帯エリアについては、アユモドキ保全の観点から重点的に整備していくこととなっている。

<木村委員>

宇津根橋からサンガスタジアムにかけての市道保津宇津根並河線は、全国都市緑化フェア開催までに完成する予定なのか。

<まちづくり推進部全国都市緑化フェア担当部長>

京都・亀岡保津川公園旧スタジアム用地の北側に位置する場所までを整備しているところである。

<小川委員>

移動手段やトイレ、座れるような休憩スペースの確保などについて、過去の事例も検証しながら協議して整備いただきたいが、現状は。

<全国都市緑化フェア推進課長>

JR亀岡駅北は14ヘクタールと広大であり、移動手段が課題になると考えている。また、バリアフリーに配慮した仮設トイレや複数箇所のベンチの設置など、今後、実施計画を策定するにあたり、詳しく協議を重ねていく。

<小川委員>

来年開催される大阪・関西万博で使用された備品なども有効活用できたらと思う。亀岡市は「犬と暮らしやすいまち亀岡」として魅力を発信しているが、全国都市緑化フェアに犬は連れてくることのできるのか。

<全国都市緑化フェア推進課長>

まだ決まっていないが、各所を犬と回れるようにできないか検討したい。

<小川委員>

全国都市緑化フェア終了後も2市1町で連携し、観光・文化芸術の面でも交流できるようにお願いしたい。

<法貴委員>

資料30ページで臨時駐車場の運用などについて明記されているが、駅前のレンタサイクルの数を増やすなどの取組も考えているのか。

<全国都市緑化フェア推進課長>

事業終了後の取扱いも考慮し、まずは協賛を募る形式をとりたいと考えている。

<法貴委員>

来園者が自転車に乗りながら亀岡市の田園風景や自然を感じていただければと思う。無駄にならないような範囲内で検討いただきたい。

<齊藤委員>

2市1町それぞれの事業費は。

<全国都市緑化フェア推進課長>

開会式など2市1町で共通して取り組む事業については人口割での按分となる。園路の拡幅工事などについては、各市町で負担することとなる。

<まちづくり推進部全国都市緑化フェア担当部長>

各市町が負担する事業費については、一般財源だけではなく、フェアということで通常時より採択率が高い補助事業を有効に利用していきたい。

<片山副委員長>

フェアスポットの案について、現在想定されている場所はどこか。

<全国都市緑化フェア推進課長>

亀岡市においては、場所だけではなく亀岡祭などのエリアも含めて考えている。また、南丹市での具体的な例は、美山やるり溪、日吉ダムなどである。

<片山副委員長>

今回の全国都市緑化フェアは2市1町での開催ということで広域的なイメージを持たれているように思う。フェアスポットを巡る複数の周遊コースの検討をされる場合、電車よりもバスの活用が必要になると考えているが、現状のイメージは。

<全国都市緑化フェア推進課長>

非常に広域であるため、観光地域づくり法人（DMO）や各種エージェントなどと協働してバスツアーの実施を検討している。

（質疑終了）

14：16

（2）運動公園プールにおけるフィッシングパーク営業休止について

[都市整備課長 説明]

14：22

[質疑]

<法貴委員>

ウォータースライダーの老朽化について、支柱部分がかなり錆びていたが、安全面

において部分補修のみで問題ないのか。

<都市整備課長>

点検事業者を確認した上で実施するものであり、一定の安全確保はできると考えている。

<法貴委員>

ウォータースライダーのみの補修費は。

<都市整備課長>

約1千万円の予算を見積もっており、令和6年12月議会の補正予算として上程する予定である。

<齊藤委員>

常に点検はしていないのか。

<都市整備課長>

安全点検については、プール開園前と閉園後に実施しており、その都度市へ実施報告がある。

<齊藤委員>

今回の修繕は耐用年数などを加味してのことか。

<都市整備課長>

点検事業者からの報告による修繕と安全対策を考慮した予防修繕を考えている。

<齊藤委員>

何かあってからでは手遅れになるので、早期着工を要望しておく。

<小川委員>

今回の点検事業者はこれまでと違う事業者か。

<都市整備課長>

指定管理者が委託契約をしている事業者で、点検内容についてはこれまでと同様のものである。

<小川委員>

近年猛暑が続いているので、運営期間を前倒しにするなど見直しを検討していただきたい。

<山木委員>

中止の理由は修繕のためか。

<都市整備課長>

安全運営の検討に時間を要するためである。

<山木委員>

修繕後の運営は。

<都市整備課長>

安全計画マニュアルを策定し安全確認がとれたら再開する予定である。

<木村委員>

底面の塗装をする予定であれば、釣り針が簡単に見つかるような対策も同時にしてはどうか。

<都市整備課長>

釣り針が発見しやすいフィルターの導入などを検討する。

<齊藤委員>

宿泊施設の改修予定は。

<都市整備課長>

現在のところ改修する計画はないが、今後検討する。

<法貴委員>

令和8年はプールが閉園してすぐに全国都市緑化フェアが開催されるが、関連して実施する取組はあるのか。

<まちづくり推進部全国都市緑化フェア担当部長>

プールはフェア会場としているエリアではない。テニスコートなどについては一般市民の利用ができるようにしていく。会場としていないエリアに関連した取組を広げることは安全管理面から難しいと考える。また、駐車場が確保できないという懸念もある。

(質疑終了)

14:34

[まちづくり推進部退室]

3 その他

<林委員長>

今回は、12月17日(火)午前10時から、12月議会の議案審査を行うのでよろしく願います。

散会 ~14:35